

平成 23 年度水源の森応援隊事業報告書

- 1 日 時 平成 23 年 9 月 24 日 (土)
- 2 場 所 大桑村のぞきど森林公園
- 3 内 容 下流域から愛知中部水道企業団 神谷局長をはじめ 128 名 (愛知中部水道企業団職員 26 名、一般参加者 63 名、工事店組合 38 名、森林ボランティアリーダー 1 名)、上流域から大桑村 貴舟村長をはじめ 24 名 (長野県 2 名、大桑村 6 名、森林ボランティアリーダー 1 名、上下流交流実行委員 8 名、広域連合 6 名) の総勢 152 名が参加し実施しました。
- 午前、のぞきど森林公園の雑木林を 5 班に分かれて下刈り、枝打ち・除伐の作業をおこないました。作業中に子供が 1 名蜂に刺されましたが、保健師さんの素早い手当てにより大事に至らず幸いでした。
- 昼食の際には、大桑村のアルプホルンクラブによるアルプホルンの演奏が行われました。演奏後はクラブ員である村民と下流域の住民がアルプホルンを通じて交流する時間もあり、有意義な時間を過ごして頂けたかと思えます。
- 昼食後、午後は木工体験をしました。午前中に切りだしてきた丸太を切る班、鳥の巣箱を作る班、木の実のブローチを作る班と 3 班に分かれ、それぞれ自分の楽しみたい木工体験を行っていただきました。
- 台風による中止の心配もありましたが、無事終了することができ、また下流域の皆さんにも満足してお帰りいただくことができ良かったと思えます。
- 愛知中部水道企業団に寄せられた意見から、作業時間が短いという意見が以前から何件かあるため、午後に下刈り、除伐作業を続ける班と木工体験を行う班の 2 班に分けるのも良いかと感じました。来年度に向け企業団と協議したいと思えます。

主催者挨拶 1 (愛知中部水道企業団 神谷局長)



主催者挨拶 2 (木曾広域連合 貴舟副連合長)



準備体操及び作業場の注意



作業の様子 1



作業の様子 2



作業の様子 3



アルプホルン



交流の様子



木工体験の様子 1



木工体験の様子 2



木工体験の様子 3



開会式の様子

